

施設使用時の新型コロナウイルス感染拡大防止対策について（令和4年12月9日改正）

使用者は、使用期間中、次のとおり感染拡大防止対策を講じてください。

なお、今後の感染拡大状況により当館が休館となった場合等において、貸出期間前、期間中にかかわらず施設の使用を停止することがあります。その際は貸出期間に応じて使用料を返金しますが、広報等その他一切の開催に係る経費の補償はいたしません。

また、下記の取り組みを実施できない場合は、貸出を停止します。

1. 運営スタッフ等の感染防止策として

- (1) スタッフの氏名・連絡先を把握し、名簿を作成すること。
- (2) 運営スタッフは必要最小限とすること。
- (3) こまめな手洗い・消毒を実施すること。
- (4) 施設内ではマスクの着用を徹底すること。また、施設内での会話は最小限とすること。
- (5) 各自必ず検温し、平熱と比べて1度以上高い発熱や体調不良の症状がある場合は自宅待機すること。
- (6) 機材や備品、用具等の取扱者を選定し、不特定者の共有を制限すること。
- (7) 仕込み・リハーサル・撤去等において、十分な時間を設定し、密な空間の防止に努めること。

2. 企画・運営上の感染防止策として

- (1) 展示・イベント等を広報・告知する際は、来場者・参加者に対し以下についても併せて周知・要請するよう努めること。
 - ① 平熱と比べて1度以上高い発熱や体調不良の症状がある場合は来場しないこと。
 - ② 入場時の検温に協力すること。
 - ③ プレゼント・差し入れ等は控えること。
- (2) 展示・イベント等の実施・運営に当たっては、以下の取り組みを行うこと。
 - ① 扉の開放による小まめな換気を行う（コミュニティーギャラリー搬入口を除く）。
 - ② ドアノブ、電気のスイッチなど、多くの人の手が触れる場所のこまめな消毒を実施する。
 - ③ 貸出備品は、返却時にアルコール等で消毒する。
- (3) コンサート、講演会、ワークショップ等のイベントを企画する際は、以下の取り組みを行うこと。
 - ① 密が発生しないよう、最低限人と人が接触しない程度の間隔を必ず確保する。密になった場合は、入場制限を実施する。その際の目安は以下の表に示すとおりとする。

ただし、観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発するイベントについては、収容定員を以下の表の50%とする。

施設名	最大人数	施設名	最大人数
コミュニティーギャラリーA	47名	シアター	220名
コミュニティーギャラリーB	19名		
コミュニティーギャラリーC	41名		

- ②密集状況が発生しないように余裕を持った開場時間、休憩時間を設定し、混雑の緩和に努める。
 - ③スタッフ・出演者と来場者が接触するような機会（声援を惹起する、来場者をステージに上げる、ハイタッチする、入待・出待する等）を設けない。
- (4) 来場者から入場料を徴収する際は、以下の取り組みを行うこと。
- ①対面で入場料を徴収する場合、アクリル板や透明ビニールカーテンにより、来場者との間を遮へいするよう努める。
 - ②チケット窓口の行列では、マーカーの設置等により密にならない程度の間隔を空けた整列を促す等、人が密集しないよう工夫する。
 - ③入場時のチケットもぎりの際は、手袋を着用する。あるいは、オンラインチケット販売等によりもぎりを行わない手段を講じる。

3. 来場者入場時の感染防止策として

- (1) 来場者の検温を実施すること。検温の結果、平熱と比べて 1 度以上高い発熱があった場合は、入場をお断りすること。検温器は非接触型のものを準備すること（美術館からの貸出可）。
- (2) 会場にアルコール手指消毒液を設置すること。
- (3) パンフレット・アンケート等は極力手渡しによる配布は避けること。
- (4) 入場者・参加者に対し、美術館の指示により、以下のことを要請する掲示を行うこと。
 - ①マスク着用や咳エチケットの徹底。
 - ②体調不良等の症状がある場合は、入場を控える。
 - ③入場時には手指のアルコール消毒を行う。
 - ④観覧時には、他のお客様と一定の距離を保つ。
- (5) 密にならないよう入場制限を行うこと。その際の日安は前記2(3)①に示す表のとおりとする。

4. シアター使用時の感染防止策として

- (1) 座席は原則として指定席にする等、適切に感染防止措置がとれる席配置とするよう努めること。
- (2) 演者等が声を発する場合は、座席の最前列席は舞台端、または、声を発するアクティンギエリアから2m以上確保するとともに、演者間の感染リスクが低減される措置を講ずる。

5. 感染者が確認された場合の措置

運営スタッフ・入場者等に感染が確認された場合は、直ちに美術館に報告すること。

上記「新型コロナウイルス感染拡大防止対策について」の内容を了解のうえ使用することを承諾します。

令和 年 月 日
署名 _____